

兵庫県水産技術センターだより

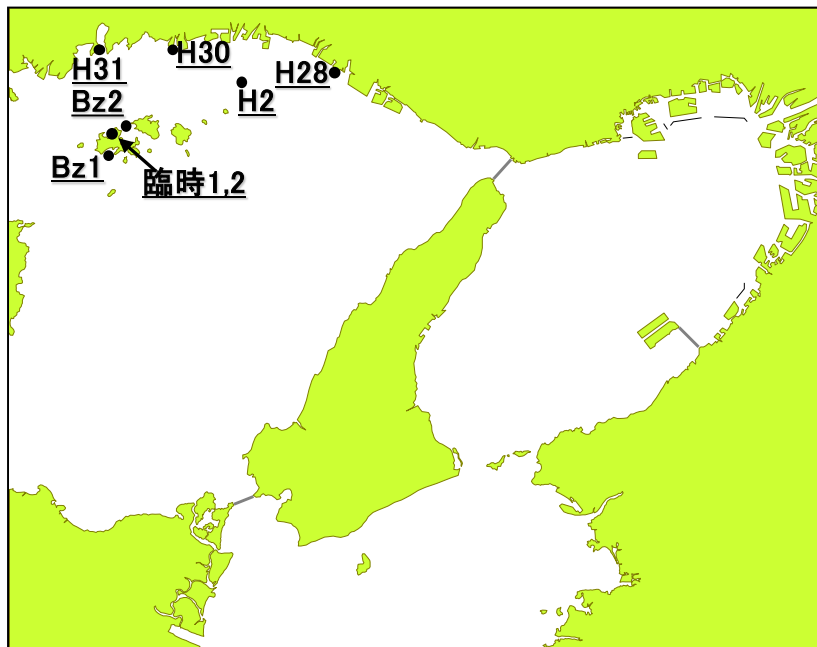
赤潮情報 AK-05-10号(播磨灘北部)

令和5年7月25日発行

7月24日に赤潮プランクトン調査(播磨灘北部：定期調査及び臨時調査)を実施しましたので、その結果をお知らせします。

【概況】

- ・魚類を斃死させる有害赤潮プランクトン(シャットネラ・アンティカ、シャットネラ・マリーナ、シャットネラ・オバータ、カレニア・ミキモトイ、フィブロカプサ・ジャポニカ、ヘテロシグマ・アカシオ)が確認されました。
- ・赤潮の発生しやすい時期をむかえていますので、海域の着色状態にご注意願います。



注意が必要な赤潮プランクトンの密度

シャットネラ・アンティカおよびマリーナの合計値	
注意体制： 10細胞/ml	警戒体制： 100細胞/ml
カレニア(ギムノディニウム)・ミキモトイ	
注意体制： 500細胞/ml	警戒体制： 5,000細胞/ml
ヘテロカプサ・サーキュラリスカーマ	
注意体制： 50細胞/ml	警戒体制： 500細胞/ml

赤潮プランクトン調査結果(海水1ミリットルあたりの細胞数)

調査地点	水深(m)	ヘテロカプサ・サーキュラリスカーマ	カレニア(ギムノディニウム)・ミキモトイ	シャットネラ・アンティカおよびマリーナ	シャットネラ・オバータ	シャットネラ・グロボサ	フィブロカプサ・ジャポニカ	コロディウム・ポリクリコイテス	ヘテロシグマ・アカシオ
H2	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	5	0	0	0	0	0.7	0	0	0
	10	0	0	0	0	0	0.7	0	0
	B-1	0	0	0	0	0	0.7	0	0
H28	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	5	0	0	2.0	0	1.3	0.7	0	1.3
	B-1	0	0	2.0	0	0.7	0	0	0
H30	0	0	0	2.6	0	0	0.7	0	0.7
	5	0	0	2.0	0	0.7	0.7	0	0
	B-1	0	0	2.0	0	0	0.7	0	0
H31	0	0	0	0	0.7	0	0	0	0
	5	0	1.3	0	0	0	0	0	0
	B-1	0	5.3	0	0.7	0	0	0	0
Bz1	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	5	0	0	0	0	0.7	1.3	0	0
	10	0	0	0	0	0	0	0	0
	B-1	0	0	0	0	0	0	0	0
Bz2	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	5	0	0	0	0	0	0	0	0
	10	0	0	0	0	0	0	0	0
	B-1	0	0	0	0	0	0	0	0
臨時1 (西島北側・湾奥)	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	5	0	0	0	0	0	0	0	0
臨時2 (西島北側・湾口)	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	5	0	0	0	0	1.3	0	0	0

【今後の調査予定】 次回は7月31日に定期調査(播磨灘北部)を予定しています。調査結果がまとまり次第、「赤潮情報AK-05-11号」として発行予定です。

§お問い合わせ先§ 兵庫県立農林水産技術総合センター水産技術センター(担当：水産環境部 妹背、中桐)
Tel: 078-941-8602 Fax: 078-941-8604 Homepage: <https://www.hyogo-suigi.jp/>